

1. 平成 19 年度に機構が実施した大学機関別認証評価について

1 評価の目的

独立行政法人大学評価・学位授与機構（以下「機構」という。）は、国・公・私立大学からの求めに応じて、大学（短期大学を除く。）の教育研究活動等の総合的な状況に関する評価（以下「大学機関別認証評価」という。）を、平成 17 年度から実施しました。この認証評価は、我が国の大学の教育研究水準の維持及び向上を図るとともに、その個性的で多様な発展に資するよう、以下のことを目的として行いました。

- （1） 大学機関別認証評価に関して、機構が定める大学評価基準（以下「大学評価基準」という。）に基づいて、大学を定期的に評価することにより、大学の教育研究活動等の質を保証すること。
- （2） 評価結果を各大学にフィードバックすることにより、各大学の教育研究活動等の改善に役立てること。
- （3） 大学の教育研究活動等の状況を明らかにし、それを社会に示すことにより、公共的な機関として大学が設置・運営されていることについて、広く国民の理解と支持が得られるよう支援・促進していくこと。

2 評価の実施体制

評価を実施するに当たっては、国・公・私立大学の関係者及び社会、経済、文化等各方面の有識者からなる大学機関別認証評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置し、その下に、具体的な評価を実施するため、対象大学の状況に応じた評価部会を編成し、評価を実施しました。

評価部会には、各大学の教育分野やその状況が多様であることなどを勘案し、対象大学の学部等の状況に応じた各分野の専門家及び有識者を評価担当者として配置しました。

3 評価プロセスの概要

※ 評価は、概ね以下のようなプロセスにより実施しました。

（1）大学における自己評価

各大学は、「自己評価実施要項」に従って、自己評価を実施し、自己評価書を作成しました。

（2）機構における評価

- ① 基準ごとに、自己評価の状況を踏まえ、大学全体としてその基準を満たしているかどうかの判断を行い、理由を明らかにしました。

なお、基準の多くが、いくつかの内容に分けて規定されており、これらを踏まえ基本的な観点が設定されていますが、基準を満たしているかどうかの判断は、その個々の内容ごとに行うのではなく「基本的な観点」の分析状況を総合した上で、基準ごとに行いました。

- ② 基準を満たしているが、改善の必要が認められる場合や、基準を満たしているもののうち、その取組が優れていると判断される場合には、その旨の指摘も行いました。
- ③ 大学全体として、全ての基準を満たしている場合に、機関としての大学が当機構の大学評価基準を満たしていると認め、その旨を公表しました。（一つでも満たしていない基準があれば、大学全体として大学評価基準を満たしていないものとして、その旨を公表することとしています。）

4 評価方法

評価は、書面調査及び訪問調査により実施しました。書面調査は、評価実施手引書に基づき、各大学が作成した自己評価書（大学の自己評価で根拠として提出された資料・データ等を含む。）の分析、及び機構が独自に調査・収集した資料・データ等に基づいて実施しました。訪問調査は、訪問調査実施要項に基づき、書面調査では確認できなかった事項等を中心に調査を実施しました。

5 評価のスケジュール

(1) 機構は、平成 18 年 6 月から 7 月にかけて、国・公・私立大学の関係者に対し、大学機関別認証評価の仕組み、方法などについて説明会を実施しました。

(2) 機構は、平成 18 年 7 月から 9 月にかけて、以下の 38 大学の申請を受け、評価を実施することとなりました。

○ 国立大学（37 大学）

室蘭工業大学、旭川医科大学、北見工業大学、東北大学、福島大学、千葉大学、東京外国語大学、東京工業大学、一橋大学、横浜国立大学、新潟大学、上越教育大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、岐阜大学、浜松医科大学、名古屋大学、愛知教育大学、三重大学、京都大学、大阪教育大学、兵庫教育大学、奈良女子大学、和歌山大学、鳥取大学、岡山大学、鳴門教育大学、愛媛大学、高知大学、九州大学、長崎大学、宮崎大学、鹿児島大学、鹿屋体育大学、総合研究大学院大学、北陸先端科学技術大学院大学

○ 私立大学（1 大学）

大妻女子大学

(3) 機構は、平成 18 年 11 月に国・公・私立大学の自己評価担当者等に対し、自己評価書の記載などについて説明を行うなどの研修を実施しました。

(4) 機構は、平成 19 年 6 月に評価担当者が共通理解の下で公正、適切かつ円滑にその職務が遂行できるよう、大学評価の目的、内容及び方法等について評価担当者に対する研修を実施しました。

(5) 機構は、平成 19 年 6 月末に、対象大学から自己評価書の提出を受けました。

※自己評価書提出後の対象大学の評価は、次のとおり実施しました。

7 月	書面調査の実施 財務専門部会の開催（書面調査の基本的な進め方の確認等）
8～9 月	評価部会、財務専門部会の開催（書面調査による分析結果の整理、訪問調査での確認事項の決定及び訪問調査での役割分担の決定） 運営小委員会の開催（各評価部会間の横断的な事項の調整）
10 月	訪問調査の実施（書面調査では確認できなかった事項等を中心に対象大学の状況を調査）
12 月～20 年 1 月	運営小委員会、評価部会、財務専門部会の開催（評価結果（原案）の作成）

(6) 機構は、これらの調査結果を踏まえ、平成 20 年 1 月に評価委員会で評価結果（案）を決定しました。

(7) 機構は、評価結果（案）に対する意見の申立ての機会を設け、平成 20 年 3 月の評価委員会での審議を経て最終的な評価結果を確定しました。

6 評価結果

平成 19 年度に認証評価を実施した 38 大学のすべてが、機構の定める大学評価基準を満たしているとの評価結果となりました。

7 大学機関別認証評価委員会委員及び専門委員（平成20年3月現在）

（1）大学機関別認証評価委員会

赤 岩 英 夫	国立大学協会専務理事
鮎 川 恭 三	前愛媛大学長
池 端 雪 浦	前東京外国語大学長
内 永 ゆか子	日本アイ・ビー・エム株式会社技術顧問
岡 本 靖 正	前東京学芸大学長
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
梶 谷 誠	信州大学監事
北 原 保 雄	日本学生支援機構理事長
木 村 靖 二	大学評価・学位授与機構評価研究部長
○小 出 忠 孝	愛知学院大学長
河 野 伊一郎	国立高等専門学校機構理事長
児 玉 隆 夫	学校法人帝塚山学院学院長
後 藤 祥 子	日本女子大学長
小 間 篤	科学技術振興機構研究主監
齋 藤 八重子	前東京都立九段高等学校長
曾 我 直 弘	滋賀県立大学長
舘 昭	桜美林大学教授
檜 崎 憲 二	読売新聞西部本社編集局長
ハンス ユーゲン・マルクス	南山大学長
平 野 眞 一	名古屋大学総長
福 田 康一郎	医療系大学間共用試験実施評価機構副理事長
前 原 澄 子	京都橘大学看護学部長
森 正 夫	公立大学協会相談役
森 本 尚 武	前信州大学長
山 内 一 郎	学校法人関西学院理事長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授
◎吉 川 弘 之	産業技術総合研究所理事長

※ ◎は委員長、○は副委員長

(2) 大学機関別認証評価委員会運営小委員会

赤 岩 英 夫	国立大学協会専務理事、前群馬大学長
鮎 川 恭 三	前愛媛大学長
岡 本 靖 正	前東京学芸大学長
◎荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
梶 谷 誠	信州大学監事、前電気通信大学長
児 玉 隆 夫	学校法人帝塚山学院学院長、前大阪市立大学長
後 藤 祥 子	学校法人日本女子大学理事長、日本女子大学長
小 間 篤	科学技術振興機構研究主監、東京大学名誉教授
福 田 康一郎	医療系大学間共用試験実施評価機構副理事長、千葉大学名誉教授
森 正 夫	公立大学協会相談役、前愛知県立大学長
森 本 尚 武	前信州大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は主査

(3) 大学機関別認証評価委員会評価部会

(第1部会)

◎赤 岩 英 夫	国立大学協会専務理事、前群馬大学長
浅 島 誠	東京大学理事・副学長
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
小 俣 政 男	東京大学教授
○河 野 伊一郎	国立高等専門学校機構理事長、前岡山大学長
○鈴 木 昭 憲	前秋田県立大学長、東京大学名誉教授
曾 田 三 郎	広島大学教授
玉 井 金 五	大阪市立大学教授
丹 治 信 春	首都大学東京大学院人文科学研究科長
○丹 保 憲 仁	元北海道大学総長、前放送大学長
仲 真紀子	北海道大学教授
野 城 清	大阪大学接合科学研究所長
堀 正 二	大阪大学教授
○益 田 隆 司	電気通信大学長
山 内 進	一橋大学理事・副学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第2部会)

◎鮎川恭三	前愛媛大学長
荒牧軍治	佐賀大学教授
上田真喜子	大阪市立大学教授
○江口吾朗	学校法人尚絅学園理事長、尚絅大学長、前熊本大学長
荻上紘一	大学評価・学位授与機構教授
○加藤紘	前山口大学長
○北原保雄	日本学生支援機構理事長、前筑波大学長
小林康夫	東京大学教授
鈴木邦雄	横浜国立大学理事・副学長
瀧澤栄治	神戸大学教授
○田中弘允	元鹿児島大学長
利島保	県立広島大学理事
林英雄	大阪府立大学教授
原文雄	東京理科大学常務理事・教授
森正人	熊本大学教授
山内芳文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第3部会)

阿子島功	山形大学人文学部長
阿南婦美代	長崎外国語大学教授
○荒川正昭	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター長、元新潟大学長
井本正人	高知女子大学教授
荻上紘一	大学評価・学位授与機構教授
奥脇直也	東京大学教授
功刀滋	京都工芸繊維大学理事・副学長
◎小間篤	科学技術振興機構研究主監、東京大学名誉教授
○齋藤寛	長崎大学長
玉真之介	岩手大学理事・副学長
○道上正規	とっとり政策総合研究センター理事長、前鳥取大学長
八尾坂修	九州大学教授
山内芳文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第4部会)

○天 岸 祥 光	前静岡大学長
萩 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
○児 嶋 眞 平	前福井大学長
木 南 英 紀	順天堂大学大学院医学研究科長
○近 藤 浩 二	元香川大学長
犀 川 哲 典	大分大学教授
坂 本 恒 夫	明治大学教授
高 田 康 成	東京大学教授
對 馬 達 雄	秋田大学教授
津 田 俊 信	埼玉大学名誉教授
土 屋 俊	千葉大学副理事・教授
○永 田 行 博	前鹿児島大学長
中 西 久 枝	名古屋大学教授
松 野 隆 一	石川県立大学教授
◎森 本 尚 武	前信州大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第5部会)

石 塚 勝	富山県立大学教授
小笠原 昭 彦	名古屋市立大学教授
萩 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
◎梶 谷 誠	信州大学監事、前電気通信大学長
○吉 川 通 彦	前島根大学長
小 池 裕 子	九州大学教授
○佐 野 博 敏	学校法人大妻学院理事長、大妻女子大学長
篠 塚 英 子	お茶の水女子大学教授
関 内 隆	東北大学教授
○宮 田 武 雄	茨城県立産業技術短期大学校長、前茨城大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第6部会)

榎 原 雅 治	東京大学教授
大 野 眞 男	岩手大学理事・副学長
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
川 濱 昇	京都大学教授
倉 沢 愛 子	慶應義塾大学教授
櫻 井 久 勝	神戸大学教授
○鈴木 康 司	日仏会館副理事長、元中央大学長
武 田 晴 人	東京大学教授
◎森 正 夫	公立大学協会相談役、前愛知県立大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第7部会)

井 田 憲 一	前橋工科大学副学長
○尾 池 和 夫	京都大学総長
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
岡 本 和 夫	東京大学教授
北 村 新 三	神戸大学名誉教授
○小 島 陽	長岡技術科学大学長
◎児 玉 隆 夫	学校法人帝塚山学院学院長、前大阪市立大学長
○西 永 頌	豊橋技術科学大学長
西 脇 信 彦	東京農工大学教授
古 山 正 雄	京都工芸繊維大学理事・副学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第8部会)

荒 尾 禎 秀	東京学芸大学教授
梅 村 佳 代	奈良教育大学教授
○大 澤 健 郎	東京学芸大学監事、前上越教育大学長
◎岡 本 靖 正	前東京学芸大学長
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
加 藤 澤 男	筑波大学教授
○高 橋 健 夫	日本体育大学教授、筑波大学名誉教授
藤 沢 謙一郎	信州大学理事・副学長
○松 尾 祐 作	前福岡教育大学長
○溝 上 泰	前鳴門教育大学長
○村 田 隆 紀	京都工芸繊維大学監事、前京都教育大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授
○横須賀 薫	十文字学園女子大学特任教授・学事顧問、前宮城教育大学長

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第9部会)

荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
金 川 克 子	石川県立看護大学大学院看護学研究科長
○吉 川 隆 一	滋賀医科大学長
草 間 朋 子	大分県立看護科学大学長
名 川 弘 一	東京大学教授
◎福 田 康一郎	医療系大学間共用試験実施評価機構副理事長、千葉大学名誉教授
藤 田 禎 三	福島県立医科大学理事・副学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第10部会)

上野谷 加代子	同志社大学教授
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
久保田 紀久枝	お茶の水女子大学教授
◎後 藤 祥 子	学校法人日本女子大学理事長、日本女子大学長
渡 辺 節 夫	青山学院大学教授

※ ◎は部会長

(4) 大学機関別認証評価委員会財務専門部会

赤 岩 英 夫	国立大学協会専務理事、前群馬大学長
○清 水 秀 雄	公認会計士、税理士
山 内 一 郎	学校法人関西学院理事長
◎和 田 義 博	公認会計士、税理士

※ ◎は部会長、○は副部会長